



東北高等学校新人陸上競技選手権

やり投に山岸快梨<sup>かいり</sup>さんが出場

葛巻高校陸上競技部の山岸快梨さん（2年）が9月28日、第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会（福島県）の男子やり投に出場しました。



江刈中学校出身の快梨さんは小中学校では野球で活躍。肩には自信があったと言い、高校で初めてやり投に挑戦しました。練習を重ねるうちにどんどん記録が伸びるのが楽しく、競技に打ち込んできたそうです。

9月8日の第74回岩手県高等学校新人陸上競技大会（北上市）で「助走から投てきまでイメージどおりの流れだった」と自身が振り返る渾身の一投は48m09の自己ベスト記録となり、4位で東北大会の出場権を獲得しました。迎えた東北大会では緊張もあり本来の投てきには及ばず、記録は43m56で20位に終わりました。快梨さんは「来年の高総体までに上半身と下半身をバランスよく鍛え、緊張に負けずに力を発揮して自己ベストを更新したい」と目標を掲げていました。

鹿児島国体トライアスロン

服部勇佑さん 2年連続の完走

10月8日、鹿児島県天城町で開催された特別国民体育大会鹿児島大会のトライアスロン成年男子に服部勇佑さん（32歳・田子）が出場しました。



国体で力強い走りを見せる服部さん

葛巻病院で看護師として働く服部さんは、今年は県内外の多くの大会に出場。9月に新潟県で開催された2023佐渡国際トライアスロン大会では700人以上が出場したミドルディスタンス部門で6位に入賞するなど経験と実績を積んできました。

2年連続となった国体のレースは厳しい暑さの中始まり、スタート直後のスイムの遅れがバイクにも響いてしまったということですが、最後は得意のランで挽回。昨年の76位から順位を上げ、62位で完走しました。服部さんは「練習会などに積極的に参加し、苦手のスイムを強化してバイクでしっかり集団に入ることを目標にしたい。これからは駅伝のシーズンなので大会に向けて走り込みます」と今後の活動に意欲を見せていました。

生涯学習フェスティバル



みんなの夢が広がるまなびの森

10月14日から22日まで、生涯学習フェスティバルが開催されました。今年は初めて複合庁舎くずま〜が会場となり、2階の廊下にはたくさんの方が展示され、来場者は一つ一つ丁寧に作られた作品を鑑賞していました。また、文化財保護委員の案内による平庭・江刈鉄山の史跡の見学や、くぼたまさとさんのわくわく工作教室など、町民はさまざまな企画で学びを深めました。



2階の廊下に設けられた展示コーナー



くぼたまさとさん（円内）が教える工作に夢中になる子どもたち



作品展を鑑賞する来場者の皆さん



5日間大盛況だった「惣菜・お弁当フェア」



ハロウィンの飾りを作るワークショップ



平庭鉄山の史跡を見学する皆さん



公民館からのお知らせ

◆和太鼓体験教室（令和5年度子どもたちのための伝統文化の広場づくり事業）

▼日時 11月12日(日)

▼時間 10時30分～12時30分

▼場所 複合庁舎くずま〜る まき×まきホール

▼対象 小・中学生

▼内容 和太鼓の体験

▼講師 民舞細川会（栗石町）

▼参加費 無料

▼申し込み 11月7日(火)までにQRコードまたはまなび交流課に電話で申し込みください。



◆まなび交流課 ☎65-89990

◆食欲・スポーツ・読書の秋展

食とスポーツに関する本を展示します。

▼日時 11月1日(火)～12日(日)

▼時間 8時30分～19時

▼場所 複合庁舎くずま〜る2階

◆公民館の施設使用料

11月は芸術・文化推進月間です。公民館で貸し出している会議室などの使用料が、免除団体は無料になります。対象団体など詳しくはお問い合わせください。

☎公民館 ☎65-89990